

# 第27回かながわヴォーカル アンサンブルコンテスト

第27回かながわヴォーカルアンサンブルコンテストは、2025年1月18日（土）および1月19日（日）の二日間にわたり、神奈川県立音楽堂にて開催されました。今回は、高等学校27団体、小中学校19団体、混声10団体、女声5団体、男声2団体、合計63団体のみなさんにご出演くださいました。ご出演いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

審査は田中エミ先生、古橋富士雄先生、望月哲也先生（五十音順）の三名の先生にお願いしました。二日間、長時間にわたり審査していただき、誠にありがとうございました。

お客様もたくさんご来場いただき、各合唱団の熱演に熱い拍手で応えて、アンコンを盛り上げていただきました。どの団体も日ごろの練習の成果を十分に発揮することができたのではないかと思います。審査の先生方も「どの団体も素晴らしい」と感嘆の声を上げられているのが印象的でした。

二日間を通した総合審査では総合1位に清泉女学院高等学校音楽部、総合2位にKanagawa Union Project、総合3位にVoces Pulcherrimaが受賞されました。おめでとうございます（各部門の賞は別表をご覧ください）。



望月 哲也 先生 田中 エミ 先生 古橋 富士雄 先生

かながわアンコンの特色として、審査の先生方に「発声」「アンサンブル」「音楽性」「審査員が重視した点」の4つの項目で評価点をつけていただいております。この審査表は各団体のみなさんにお渡ししております。この結果をもとにさらなるレベルアップを目指していただければ幸いです。

来年度のかながわアンコンは2026年1月24日（土）および1月25日（日）に開催を予定しております。多くの合唱団のみなさんのご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、神奈川県立音楽堂様、朝日新聞社様、スタッフとしてお手伝いいただきました合唱団の皆様、その他関係各位に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト  
実行委員長 菊井 勝也

第27回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 受賞一覧(部門ごとに出演順)				
部門	団体名	賞	関東推薦*1	福島推薦*2
高等学校	山手学院高等学校合唱部 燕	銅		
	洗足学園中学高等学校合唱部 みやらび	銀		
	神奈川県立相模原弥栄高校女声合唱団	銀		
	神奈川県立市ヶ尾高等学校 合唱部	銅		
	法政大学第二中・高等学校 合唱部	銅		
	鶴沼高等学校合唱部	銀		
	相模女子大学中学部高等部合唱部	金		
	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 椿	金	○	
	県立湘南高校合唱部 雪	金	○	
	山手学院高等学校合唱部 彩	銅		
	県立生田高校グリーンクラブ	銀		
	神奈川学園高等学校女声合唱団	銀		
	県立湘南高校合唱部 花	銀		
	神奈川県立相模原中等教育学校コーラス部	銀		
	神奈川県立厚木王子高等学校合唱部	銅		
	神奈川県立海老名高等学校合唱部	金	○	
	神奈川県立相模原弥栄高校男声合唱団	銅		
	北鎌倉女子学園コーラス部	銅		
	英理女子学院高等学校音楽部	銅		
	洗足学園中学高等学校合唱部 にじ	銀		
	県立多摩高等学校 合唱部	金	○	
	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 桜	金		
	厚木高等学校 3棟5階	銀		
	清泉女学院高等学校 音楽部	金	○	
	神奈川県立川和高等学校 合唱部	銀		
	桐光学園高等学校 合唱部	金	○	
	県立湘南高校合唱部 月	金		
	桐蔭学園小学校合唱団	金	○	
	伊勢原市立成瀬中学校 コーラス部	銅		
	伊勢原市立伊勢原中学校 合唱部B	銅		
	横浜市立六角橋中学校	銅		
	川崎市立西中原中学校 合唱部	銀		
横浜市立川和中学校	銅			
清泉女学院中学音楽部 Madrid	金	○		
湘南白百合学園中学校 コーラス部	銀			
佐倉ジュニア合唱団	金			
横浜市立原中学校・瀬谷中学校合唱部	銀			
海老名市立今泉中学校	金			
厚木市立南毛利中学校 合唱部	銀			
横浜市立大綱中学校 合唱部 柊	銀			
神奈川学園中学校 女声合唱団	金			
横浜市立田奈中学校 合唱部	銀			
清泉女学院中学校音楽部 Córdoba	金	○		
横浜市立大綱中学校 合唱部 椿	金	○		
海老名市立大谷中学校 合唱部	銅			
伊勢原市立伊勢原中学校 合唱部 A	銅			

第27回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 受賞一覧(部門ごとに出演順)				
部門	団体名	賞	関東推薦*1	福島推薦*2
女声	コール・キリエ	銅		
	横須賀国際合唱団×合唱団DIO	銅		
	TAMA STAR SINGERS	銀		
	湘南ユースクワイア	金	○	
	Voces Pulcherrima	金	○	
	ユース松林	銀		
	Chor Muse et Lys	銅		
	アンサンブル藤沢	金		
	横浜国立大学女声合唱団Dancing Dolphins	銅		
	Trinity	銀		
男声	合唱団インテグラルズ	金	○	
	Kanagawa Union Project	金		○

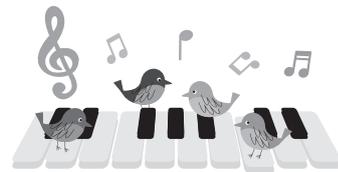
\*1) 関東推薦:第14回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへの推薦  
\*2) 福島推薦:第18回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2025への推薦

### 総合順位

第一位	清泉女学院高等学校音楽部
第二位	Kanagawa Union Project
第三位	Voces Pulcherrima

### 審査員賞 (審査員の印象に残った団体への奨励賞)

審査員賞	神奈川県立川和高等学校合唱部
------	----------------



## ◆第14回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト

第14回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストは、2025年3月8日(土)9日(日)、千葉県君津市民文化ホールで開催されました。神奈川県からの出場団体の審査結果は以下の通りです。(賞ごとに出演順)

高等学校部門	
金賞	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 神奈川県立多摩高等学校合唱部
銀賞	神奈川県立湘南高等学校合唱部
銅賞	神奈川県立海老名高等学校合唱部 桐光学園高等学校合唱部

小学校・中学校部門	
金賞	清泉女学院中学校音楽部B 桐蔭学園小学校合唱団 清泉女学院中学校音楽部A
一般部門	
金賞	Voces Pulcherrima
銀賞	湘南ユースクワイア
銅賞	合唱団インテグラルズ

私達は、自然豊かな森に囲まれた生田の地で自由な校風のもと、日々活動しています。今回は松下耕先生が作曲された2曲、楽しい童歌「いろはにつねこさん」を手遊びや手拍子を交えて隊形移動しながら歌い、「五木の子守唄」で子守奉公に出された娘の苦しい心情を歌いました。日本的な音階に乗せて、二曲のコントラストを指揮者無しで主体的に奏でることができ嬉しく思います。これからも心をつなげてハーモニーを磨きます。

日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ 石井 直子



2024年度の多摩高校合唱部は、合唱に本気で向き合い、関わった方々に「出会ってよかった」と思ってもらえるような合唱部にしようと目標を掲げ、一年間活動してきました。アンサンブルコンテストでの演奏が、聴いてくださった方に響き、「出会ってよかった」と思っていただけなら、何よりも嬉しく思います。これからも、支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、合唱の素晴らしさを伝えられるよう活動を進めてまいります。

貴重な機会をいただき、ありがとうございました。 県立多摩高等学校合唱部 三矢 茉莉



この度は、素晴らしい賞を頂戴し感謝の気持ちでいっぱいです。振り返ってみると、初めてヴォーカルアンサンブルに挑戦し始めた頃から、近道などはなく一歩ずつ歩み続けてきたことを思い出します。その中で、どの時代の子どもたちもいつも前向きに活動へ取り組んでくれたことが、今回のような素晴らしい結果に繋がったことを痛感します。これからも、さらなる表現を目指して子どもたちと共に精進して参ります。

桐蔭学園小学校合唱団 岩井 智宏



## ◆第18回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2025

第18回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2025は、3月20日(木)～23日(日)、ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)にて開催されました。神奈川県からの推薦団体および公募合格団体の審査結果は以下のとおりです。

中学校部門	
金賞	清泉女学院中学校音楽部(公募) (部門5位で本選出場)
銅賞	横浜市立大綱中学校合唱部

高等学校部門	
金賞	清泉女学院高等学校音楽部 (部門3位で本選出場)
一般部門	
銅賞	Kanagawa Union Project

本選の結果 (各部門金賞受賞団体による本選)	
入賞	清泉女学院中学校音楽部
入賞	清泉女学院高等学校音楽部

# 第47回神奈川県合唱フェスティバル& 第43回ジュニア合唱祭



フィナーレコンサート特別混声合唱団



講師 信長貴富先生

2025年2月11日(祝)神奈川県立音楽堂木のホールにて、第47回神奈川県合唱フェスティバル&第43回ジュニア合唱祭を開催しました。2年ぶりに信長貴富先生をお迎えして～信長作品を歌おう!交流フェスティバル2～と題して、沢山の合唱団の皆さんにご参加いただき、笑顔溢れるステージとなりました。今回のメインは信長先生のご指導による合同合唱です。約30分間の熱血ご指導では、『リフレイン』と『言葉は』を会場全員で歌いあげました。

Aブロックではジュニア合唱祭を開催。オープニングは『そよ風はともだち』を歌いながらの全団体の可愛らしい入場行進から始まり、元気いっぱい『はじめのこぼれ』の後、2団体合同で歌う『ソングブリッジ』など、ジュニア合唱団5団体、小学校1校、中学校2校、一般1団体の素晴らしい演奏でした。

また、BとCブロックでは、高校8校、一般12団体の参加がありました。幅広い年代の合唱団がそれぞれに趣の異なる作品を個性豊かに演奏していました。

今回のフェスティバルは、とっても盛り沢山!!目玉の一つめは、清泉女学院高等学校音楽部の特別演奏です。清泉女学院高等学校音楽部は、全日本合唱コンクールで2年連続文部科学大臣賞を受賞され、演奏曲である信長先生作曲、『女声合唱とピアノのための「風」』と、『無伴奏女声合唱のための「ガブリエラ・ミストラルの二つの詩」から Suavidades-おだやかなとき-』を披露していただきました。美しいハーモニーと圧巻の演奏に会場からため息が。

目玉の二つめは、『合唱やろうぜ in KANAGAWA!!』の合同合唱の発表です!2023年度から、全国で学校部活動の地域移行の取り組みが始まり、段階的に進められています。学校での部活動の時間が少なくなる中、神奈川県合唱連盟は合唱仲間を増やすキャンペーンとして、『合唱やろうぜ in KANAGAWA!!』を企画し、学校の枠を超えた合唱

活動を参加費無料で実施することとしました。ジュニアユース合唱、女声合唱、混声合唱、男声合唱の4部門を用意し、素晴らしい演奏を披露していただきました。ご興味のある方は、来年ぜひ一緒に歌いましょう!

そして、三つめの目玉は、『フィナーレコンサート特別合唱団』の演奏です。3月31日に行われる、『ありがとう県民ホールフィナーレコンサート』で演奏を行う特別合唱です。メゾソプラノ櫻井奈々子さん、バリトン松平敬さんの素晴らしい歌声と共に、カルメンなどを演奏しました。来年も楽しい企画をお届けします。皆様のご参加をお待ちしています!2月11日は、ぜひ音楽堂へお越しください。

合唱フェスティバル実行委員長 福王寺 佑子



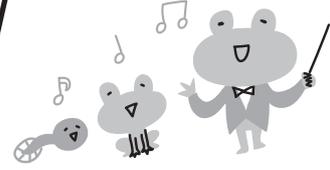
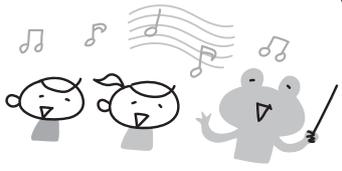
信長先生の指導で全体合唱



フェスティバル実行委員

写真提供:株式会社フォトライフ

# 合唱やろうぜ in KANAGAWA!!



学校部活動の地域移行の取組みが2023年度から段階的に進められる中、神奈川県合唱連盟では、学校の枠を越えた合唱活動のつながりを深め、合唱仲間を増やすキャンペーンとして、「合唱やろうぜ in KANAGAWA!!」を企画しました。ジュニアユース合唱、女声合唱、混声合唱、男声合唱の4部門を用意し、個人での参加のほか、学校単位での参加も受け付け、複数の部門への参加も可能となっています。参加費は無料、今年度は相模女子大学高等部、県立湘南高校の会場をお借りして各部門3回の練習を行い、2025年2月11日(火・祝)の神奈川県合唱フェスティバルにてその成果を発表しました。

☆ジュニアユース合唱「いっしょにうたおう」「未来へ」 ☆女声合唱「Ave Maria」「春」

☆混声合唱「私が歌う理由」「沈黙の名」

☆男声合唱「いざ起て戦人よ」「鳥よ空へ」

2025年度も、引き続き「合唱やろうぜ in KANAGAWA!!」の活動が行われます。

新しい仲間巡りに巡り合える楽しい企画、次年度も鋭意準備中です。ご参加をお待ちしています。



ジュニアユース



混声合唱



女声合唱



男声合唱

## 《練習レポート》

2025年1月26日(日)9:30より、県立湘南高校多目的ホールで行われた3回目の練習にお邪魔しました。総勢90名ですが、学校単位で参加している清泉女学院と相模女子大学附属高等学校の皆さんが行事等でお休みでしたので、参加者は40名ほどでした。取り組んでいたのは、4声アカペラの「Ave Maria」(Cesar Alejandro Carrillo作曲)と、「うたを うたう とき」から「春」(信長貴富作曲)の2曲。難度の高い曲ですが、緻密な練習が繰り返され、3回目とは思えないほどの仕上がりにとて驚かされました。個人参加の皆さんにお話を伺ってみました。参加したきっかけは、自分の高校の合唱部は人数が少ないので大人数の合唱に参加してみたかった、大学生だが合唱部の予定が合わない、清泉の友人に誘われたなどなど。宗教曲の専門的なお話が聞けて嬉しい、学年に関係なくアドバイスがもらえりして楽しいという声もあり、遠くから通っている方も多く、熱意が伝わってきました。

# 合唱を愛する人 探訪

川崎市合唱連盟

## 第5回 会長中村拓紀さん 事務局長中山寛隆さん

2024年度に創立60周年を迎えた川崎市合唱連盟。2025年2月2日、「第35回コーラルフェストかわさき」が開催されているカルッツかわさきにて、中村拓紀会長と中山寛隆事務局長にお話を伺いました。

**\*加盟数が117団体というのは、市町村の合唱連盟としては日本最大規模だそうです。コロナ禍ではどのような状況だったのでしょうか。**

当時は合唱団が壊死してしまうという危機感があったのですが、「経済も文化も止めるな」というぶれない姿勢を行政が貫いていたことに支えられました。緊急事態宣言の中でも、公民館はいち早く再開していましたし、イベントの開催にも前向きでした。イベントの出演者は減りましたが、加盟団体はあまり減らなかったですね。

**\*行政と合唱連盟との関わりはどのようなものなのでしょう。**  
公害の町というイメージが強かった川崎ですが、市制80周年の2004年に「音楽のまち・かわさき」推進協議会が発足して、ミューザ川崎シンフォニーホールが開館し、文化に目を向ける姿勢が定着してきています。推進協議会や川崎市市民文化振興室では、様々な支援の他、文化団体の希望や困っていることなど、意見を聞いて相談に乗ってくれます。

**\*年間の行事も充実されていますね。**

6月にミューザ川崎での市民合唱祭、2月は合唱連盟と市の文化協会の共催でコーラルフェストかわさきを、各所の市民館などで開催しています。かわさき市民第九コンサートは、川崎市と市内のアマチュアオーケストラと合唱連盟とで、年末にミューザ川崎で開催し、人気の市民行事になっています。昨年7月の市制100周年記念式典では400名の公募合唱団が歌いました。

**\*合唱連盟創立60周年記念企画の「みんなであた!! in Kawasaki」は素敵企画でしたね!**

合唱祭の合同合唱で長く歌われてきた「かわさきのねいろ」「好きですかわさき 愛の街」に加え、60周年記念に制



中村 拓紀さん

中山 寛隆さん

■中村 拓紀(なかむら・ひろき)■ 1983年1月生まれ。指揮・合唱指導が専門の音楽家。中高を桐光学園、大学を洗足学園に計10年間通学したことが川崎市との縁の始まり。2008年より川崎市合唱連盟理事、2013年より副会長、2021年より会長。「音楽のまち・かわさき」推進協議会副会長。かながわ合唱指揮者クラブ会員。[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/nakamurahirokijapan/](https://peraichi.com/landing_pages/view/nakamurahirokijapan/)

■中山 寛隆(なかやま・ひろたか)■ 1987年生まれ大分県出身。4歳よりピアノを始め、高1の冬に音楽教諭に誘われて合唱を始める。上京後は早大コープリュージュルに所属、英国留学中に現地合唱団に参加、第3回～第5回JCAユースクワイアテノールメンバー。大学院修了後にIT企業に勤める傍ら、2016年川崎市合唱連盟理事に就任。2019年より事務局長。

作された「歌つむぐまち」(作曲:森山至貴、作詞:新井鷗子)を、会場の皆さんと一緒に演奏しました。

**\*私も思いがけず皆さんと一緒に歌わせていただいて幸せな時間でした。市制80周年の入選作品「かわさきのねいろ」の、当時中学生だった作詞と作曲の方も参加されていて、合唱の広がりつつなかりが感じられて素晴らしいです。**

**\*昨日は「ゆずり葉の木の木の下で」の合同演奏の企画もあったのですね。**

次代を担う子どもたちに合唱の楽しさを感じてもらおうと、世代を超えて集まった約200名が合同合唱団を結成し、事前練習で交流を重ね、本番は作曲者の信長貴富先生の指揮で演奏しました。

**\*コーラルフェストではアニソンやコンテンポラリーJazzがあったり、子どもたちと一緒に歌う団があったり、個性的で活気がありますね。**

子ども連れでもいい、様々なジャンルの曲をやってもいい、そんな風に自由にやっていける雰囲気大事にしたいと思っています。

**\*これから合唱連盟としてどのようなことを目指しているのでしょうか?**

加盟団体が生き生きと活動できる場を創ること、川崎から合唱を発信していくこと、そして若い世代に目を向けていきたいですね。いい活動をしていけば、仲間が増えていくと信じています。

川崎市合唱連盟HP <https://kawasakichorus.wixsite.com/home>

## 県連後援コンサート情報

### 2025年

#### 4月

26日(土)	14:00～	Collegium Cantorum YOKOHAMA 第19回定期演奏会	第一生命ホール
29日(火・祝)	15:00～	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団 第31回定期演奏会	カルッツかわさき ホール

#### 5月

5日(月・祝)	13:30～	清泉女学院音楽部 & La Pura Fuente ジョイントコンサート	鎌倉芸術館 大ホール
10日(土)	14:00～	コーロ・しるふれい 第8回演奏会	小田原三の丸ホール
10日(土)	14:30～	女声合唱団「松(SHO)」30周年記念コンサート	逗子文化プラザホール なぎさホール
18日(日)	15:00～	3rd Joint Concert～福田美知子と集う合唱なかま～ コールミント他7団体	神奈川県立音楽堂
31日(土)	13:30～	アンサブル・プリュサンコンサート2025	横浜みなとみらいホール 小ホール
31日(土)	14:30～	湘南はまゆう 第18回コンサート	茅ヶ崎市民文化会館大ホール
31日(土)	16:00～	相模原市民混声合唱団 第29回定期演奏会	相模女子大学グリーンホール

#### 6月

1日(日)	14:00～	相模台グリーンエコー 第35回定期演奏会	杜のホールはしもと
8日(日)	14:00～	しほみコール 第24回定期演奏会	ラディアンホール (二宮町生涯学習センター)
9日(月)	19:00～	台湾・日本ジョイントコンサート～何日君再来～ 高津市民合唱団、新節慶合唱團、逢友合唱團 他	ミューザ川崎シンフォニーホール
14日(土)	13:45～	女声合唱団 Bella Voce 第8回定期演奏会	横浜みなとみらいホール 小ホール
21日(土)	14:00～	混声合唱団 横浜コロ・フェニーチェ 第9回演奏会	鎌倉芸術館 小ホール

#### 7月

16日(水)	17:30～	創立40周年記念 洋光台男声合唱団 第16回演奏会	関内ホール
--------	--------	---------------------------	-------

#### 8月

20日(水)	16:00～	舩の会 第14回演奏会	横浜みなとみらいホール 大ホール
--------	--------	-------------	------------------



混声合唱団

# 相模台グリーンエコー

第35回定期演奏会



**2025年 6月1日(日)**

開場 13:30 開演 14:00

**杜のホールはしもと**

入場料 700円

詳細はホームページを  
ご覧ください♪



お問い合わせ 原 (080-1029-0216)

メール : sagamidaigreenecho@gmail.com

## ☆コンサートガイド掲載要綱☆

## ◆コンサートガイド掲載要綱（無料、県連ホームページに掲載）随時受付

下記の項目について記載の上、kanagawakenren@nifty.comまで電子メールでお送りください。  
メールのタイトルを「コンサートガイド掲載依頼」としてください。

- ①合唱団名 ②演奏会タイトル ③開催日、曜日、開催時刻 ④会場名 ⑤ホームページのURL  
⑥問い合わせ先(お名前、電話番号、電子メールアドレス)  
⑦演奏会内容(指揮者、伴奏者、曲目等[50字以内])ホームページがない場合のみ

## ◆有料広告（カノンに掲載）申し込み締め切りは下記の通り

ご希望のサイズで版下原稿をお送りください。(未加盟団体は倍額となります)

- 1/4サイズ(W182×H65mm)5,000円 ●1/2サイズ(W182×H130mm)10,000円  
●1ページ(W182×H260mm)20,000円

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿メ切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

## 神奈川合唱連盟の今後のイベント予定(2025年4月～2026年2月)

- 第48回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会～女声合唱の祭典～ 2025年4月19日(土) 神奈川県立音楽堂
- 2025年度 定時総会 5月17日(土) かながわ県民センター
- 第68回神奈川県合唱祭(4日間) 6月14日(土)・15日(日) 神奈川県立音楽堂  
6月28日(土)・29日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第68回神奈川県合唱コンクール(第80回関東合唱コンクール神奈川県大会) 8月16日(土)・17日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第31回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル 11月12日(水) 横浜みなとみらいホール
- 「第58回メサイア演奏会」(主催:神奈川県立音楽堂) 12月7日(日) 神奈川県立音楽堂
- かながわジュニア&ユース・コーラルフェスト2025(第44回神奈川県ジュニア合唱祭) 12月21日(日) 清泉女学院 講堂
- 第28回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 2026年1月24日(土)・25日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第48回神奈川県合唱フェスティバル 2月11日(水・祝) 神奈川県立音楽堂

編集  
後記

コンサート情報が倍増、合唱活動の回復が感じられる一方で、部活の地域移行により中高生が合唱に触れる機会が減ってしまうのでは、という新たな課題も生まれています。県連では「合唱やろうぜin KANAGAWA!!」を企画し、合唱仲間を増やす取組を始めました。皆さんの参加をお待ちしています。 編集長 青山 道代

## 神奈川合唱連盟 情報誌「Kanon カノン」

編集・発行 神奈川合唱連盟・カノン編集委員会  
発行責任者 岩本 達明 編集責任者 青山 道代

神奈川合唱連盟・事務局

〒231-0021 横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4階

TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119

スタッフ常駐: 平日: 月火木金(休祝日を除く) 12:00~16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス kanagawakenren@nifty.com

